



# 青年部 コナナ

踊車  
No.390  
萩商工会議所  
青年部  
広報渉外委員会



現会員数45名



8月3日(金)、今年も萩商工会議所青年部の一大事業である踊り車の繰り出しが行われました。一見華やかに見えますが、この酷暑のなか早朝8時半より夜中の12時近くまで練り歩きます。アスファルトも壁も自分達が引つ張る踊り車でさえ猛烈な熱を帯びており、正直うんざりしてしまいます。もう帰りたい。何度挫折しそうになったことか。なぜそんな思いをしてまでこの事業に参加をするのか。答えは簡単です。我々の法被の胸元に書かれてある「百万一心」、皆で力を合わせれば何事も



成し得るといふ古くからの萩の教えを今に貫く、長州魂がそこにあるからなのです。年齢は違えど、お互いを思いやり、助け合いながら萩人らしく、いつまでもこの事業が続けばと思います。そしていま、出会えた仲間たちに乾杯を。最後に、山縣実行委員長、山本副実行委員長、水面下での大変な下準備、企画、作業、本当にお疲れ様でした！

大谷 裕介





# 最後の踊り車

青年部生活最後の夏祭り事業を無事に終える事ができました。ご協力して下さった皆様、声援を送って頂いた皆様、そして青年部会員の皆様、本当にありがとうございます。今年が青年部創立50周年という節目の年に踊り車を引けた事は、本当に良い思い出になりました。また、8月2日に行われた記念事業のデイズニーパレードも無事に終える事ができ、会員みんなの気持ちと力を一つにできた証しだと思います。まさにスローガンでもある、百万一心そのものだったと思います。この2日間本当にかきつかったですが、今後の自分自身の人生に大きな「宝物」となりました。来年は踊り車がリニューアルするという事ですが、この伝統を受け継



左から、上田さん、木村さん、三戸さん、中村さん、玉井さん（右下）

ぎ、新たな踊り車とともに新しい踊り車事業を期待しています。 上田 和正

青年部に入会して以来、毎年恒例となりました踊り車が今年もやってきました。特に今年の夏は異常に暑く最後まで走りきることが出来るのかとても心配でしたが山縣実行委員長の元、会員一丸となり、誰一人欠けることなく終えることが出来ました。これが最後の踊り車になると思うと少し寂しい気もしますが、来年は見る側として楽しみたいと思います。 木村 仁

最後の夏祭りなのに、参加出来ませんでした。皆さんの話を聞く限りは、大変な盛り上りを見せ楽しかったと聞いております。 会員同士の絆を深める良い行事ですので、今後皆さんの力を合わせて楽しんでください。 玉井 悠智

最初で最後の踊り車でしたが、仕事の都合上大変短い時間しか参加できなく申し訳ない気持ちで途中離脱致しました。突き刺すような紫外線を浴びつつ終日踊り車を引いた他の会員の方たちには敬服致すばかりです。そして青年部50周年の記念すべき年にあたり前日のデイズニーパレードに続き大変貴重な経験をさせて頂いた青年部の皆様に感謝です。 中村 浩司

青年部に入り6年、ついに最後の踊り車となりました。今年例年以上の暑さで誰が倒れてもおかしくない状況でしたが、百万一心のもとメンバー一丸となり踊り車をおえることができました。会員の皆さん、貴重な経験、また楽しい思い出をありがとうございました。 三戸 諭

## 夏まつり実行委員長挨拶

まず初めに、御協賛頂いた提灯広告と踊り車引受所、そして猛暑の中、素晴らしい踊りを御披露してくださった「藤間小伊絃会」の皆様、誠にありがとうございます。そして青年部メンバー皆さんのお陰で、無事にすべての引受所を回る事が出来、感謝の気持ちでいっぱいです。

この夏まつり事業で会員が一致団結出来たと思いますし、今年度スローガン「百万一心」とあるように皆で力を合わせれば何事も成し得る事が出来るんだと心に強く感じました。来年は山本実行委員長の下、50回目となる伝統事業をメンバー一丸となつて頑張ってください！



山縣 貴史



# 萩YEG創立50周年パレード 【一期一会～半世紀の出会いに感謝～】

萩商工会議所青年部が創立50周年記念事業として約1年半取り組んできた、東京デイズニールゾート35周年スペシャルパレードを含む、萩YEG創立50周年パレード【一期一会～半世紀の出会いに感謝～】が8月2日(木)萩・明治維新150年祭萩夏まつり2日目、ついに開催となりました。

まず始めに藤井会頭、藤道市長を始めとする御来賓の方をお招きして、テープカットを行いパレードスタート、すでに沿道にはスタート地点からゴール地点まで、たくさんの方の来場者の姿があります。



毎年萩夏まつりを盛り上げて下さっている、明倫小学校マーチングキッズ、椿東小学校カラーガードクラブの順でスタートし、その後には私共、萩商工会議所青年部も皆様に50年間の感謝の意を込めてパレードさせ

ていただきました。今年で49年続く萩YEGのソウル事業である踊り車をOBの皆様を中心としたメンバーで引き、一番来場者の多い札場前では藤田会長から皆様へ今回のパレードの趣旨と感謝の意を述べさせていただき、50年間ありがとうございますの垂れ幕も無事に決まり、半世紀の節目を飾る事業として相応しい盛大なパレードとなりました。



そして、その後いよいよ皆様お待ちかねの東京デイズニールゾート35周年スペシャルパレードのスタートです。ミッキーを始めとしたデイズニキヤラクターと2カ月間この



日の為に練習してきたキッズダンサー、デイズニードンサーによる構成で、老若男女誰も心を掴むというのが分かる素晴らしいパフォーマンスでした。普段見ている萩の街並みにミッキーがいるという状況と、沿道いっぱいにご来場いただいた皆様から大きな歓声が上がっている光景を見た時、運営側として心から込み上げて来る物があり、この事業を企画して本当に良かったなと実感し、今までの苦労が報われました。当日ご来場していただいた皆様方、運営に際しご協力いただいた皆様方、パレードにご出演していただいた皆様方、そして文句一つ言わず、協力してくれた実行委員会、青年部の仲間達、暑い中本当に『ありがとう』。

50周年実行委員長  
白井 大和